実験手順書

# 1 装置による刺激の特性

感覚提示装置が提示する刺激を知って頂くために，装置に搭乗し20歩程度体験して頂きます．

# 山岳登攀を模擬した歩行

1. 2D 北岳ビデオを30秒見てもらい，このような山岳登攀のストックの感覚の表現に注目しています．
2. 左足を蹴ると同時に右ストックを突く．右足を蹴ると同時に左ストックを突く．  
   あるいは  
   左足を着地して0.5秒経過してから左ストックを突く．右足を着地して0.5秒経過してから右ストックを突く．  
   階段登りを十分に体験して頂きます．

# 実験

1. 感覚提示装置による刺激について「上昇感」について注目しながら体験していただきます．
2. 体験時は目を閉じて頂きます．
3. 質問はストック感覚に限定した場合，最も適しているものを選びます．  
   また「上昇している感覚はどの程度か」について下のスケールに縦線を記入して頂きます．記述欄には必ずご意見を記入して頂きます．

　　　平地歩行時と同等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　階段歩行時と同等

記述欄（必須）